

令和6年度

北保育園 SDGs



大口町立北保育園

R6年度 北保育園「木育年間活動計画」

北保育園のSDGs：NO. 12「つくる責任 つかう責任」 NO. 15「陸の豊かさを守ろう」



ねらい：物を大切にし、相手を思いやる心を育てる。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
主となる 園の取り組み	○もくもくの日 『ぴかぴかだいさくせん!!』 - 回廊外階段をきれいにする（遊戯室前） 汚れを落とすブラシがけ やすりがけ 油拭き - 回廊をきれいにする（雑巾がけなど） - いす、マイ箸をきれいにする（紙やすりがけ、油拭き） - MOTTAINAI 工房、森のお守りづくり、自然物で遊ぶ、絵本の読み聞かせ ○“地球にやさしい保育園” の話を聞く											
関連活動	○マイ箸づくり、マイ箸を使う ○地域の方と一緒に遊び交流を深める（もくもくの日 7月～2月） ○木の回廊と親しむ（回廊散歩、寝転ぶ、くま歩き、どんぐりカフェなど） ○北保育園探検ツアーを行う											



色が変わってきれいになってきたね！



もうちょっと頑張ってみよう。



外階段をたわしでブラシ掛けしました。



ぴかぴか大作戦ってなんだろう？
なんかゴシゴシしているよ。



みんながたくさんつかって汚れたから、
キレイにしているんだよ。



<年少・年中>

ブラシ掛けを経験してきた年長児が率先して回廊を磨いていると、その様子に興味津々。そして、子どもたちから「やりたい」という声があがり、やってみることになった。ブラシで磨くと黒い汚れが浮き出たり、ブラシを洗うと水が真っ黒になり、「こんなに汚れてるんだ」「水が真っ黒だね」と驚いていた。夢中になってブラシ掛けを行う姿が見られた。年上の友達が行う姿を見ることで、憧れややってみたいという気持ちをもてるようになったと感じる。



紙やすりがけで手触りを良くしよう！



ぴかぴかにしてくれて
ありがとう。



きれいになってる！

ふれあい交流会の方も一緒に油拭きを行いました。

仕上げて油拭きをしました！



ああ〜いい気持ち♪

<年長>

ブラシ掛けを2年かけて行ったことで、ブラシがけをすることが日常となり、手際よく、根気よく行う姿が見られた。回廊の外階段も汚れが落ちやすくなってきていた。ブラシ掛けをする度に汚れが落ちていく様子を見て、綺麗になっていく喜びを感じたようで、自主的に取り組む様子が見られた。綺麗になる喜びや心地よさが日頃の保育の掃除にも繋がり、整理整頓やグループでの掃除に意欲的に取り組み、あちこちでぴかぴか大作戦が展開できるようになった。

木育

②地球にやさしい北保育園



木造園舎



床の高さ



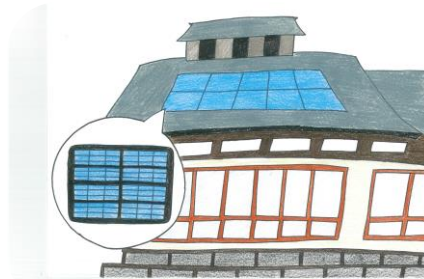
園庭の芝生



地下水利用



太陽光発電



年長児への読み聞かせ

未満児への読み聞かせ



北保育園探検ツアー

紙芝居を見てから探検
ツアーに出掛けようね



太陽光発電は
どこにあるかな？



たくさんのパネルで電気を
つくっているんだね。

地下水の機械は
どこかな？



ビオトープや床暖房に
使っているんだね。

通気口は
どこにあるかな？



床の下を風が通り抜けて
いるんだね。

光が差し込み風通しの
よい回廊



動物まねっこあそび
ガオーライオンが通るぞー

開放的な遊戯室



みんなで走っても
ぶつからないね。

以上児クラスでは、異年齢児交流の機会に紙芝居を通して「地球に優しい北保育園」の読み聞かせを行った。「北保育園の園舎は、地球に優しい秘密がいっぱいあるんだね！」と興味や関心をもって話を聞く姿が見られた。北保育園探検ツアーを行い実際にそれぞれの場所を確認していくことで、環境に配慮され、気持ちよく生活ができる工夫がされていることを知ることができた。

木育

③もくもくの日



年間計画をたて、一緒に遊び交流を深めた。

7月～2月の第3木曜日に計画

7月 年長 カプラ

8月 年中 つみき

いっしょにつくろう！



たわーのかんせい！



9月 年少 お店屋さんごっこ・ままごと



たこ焼きください。



いらっしやいませ。



10月 年長 ラッキーパズル

11月 2歳児 カプラ

どうやってやるの？



たかくつめたね。



<年少>

地域の方と自然物を使った遊びや伝承遊びをすることで、遊び方を教えて頂いたり一緒に遊んだりして、楽しさや感謝の気持ちを感じることができた。また、様々な遊びを通して、根気よく遊ぶことや、物を大切に使う気持ちが育ってきている。地域の方が、子どもにとってより身近な存在となっているように感じる。

12月 年中・年長 大工ごっこ・リース作り



きたほいくえんをつくろう！

かわいいリースができたよ



1月 年少 福笑い・こま回し



どっちがたくさん
まわるかな？

どこにおこうかな



2月 年中 紙飛行機・自然物を使ったままごと



よくとぶといいね！



<年中>

もくもくの日を楽しみにしている子が多かった。自分から地域の方に関わろうとする姿が見られ、一緒に遊びながら思い思いに楽しく過ごしていた。木の玩具や自然物を使った遊びで、木のぬくもりを感じながら遊ぶ姿が見られた。中でも、カプラは積み方を工夫したり、地域の方と高く積もうと挑戦したりし、みんなで協力してつくりあげる楽しさを感じることができた。

<年長>

もくもくの日で地域の方との交流をすることが日常となり、交流することに期待を膨らませるようになった。地域の方に教えてもらったり、子ども達が教えることもあり、良い経験の場になっている。

地域の方が自然物を探して持ってきてくださったり、木の玩具を作ってきてくださったりした。子ども達もそれに触れ、自然物を使った飾りや玩具を作る姿が見られるようになった。地域の方と関わることで、子ども達の発想力や試行錯誤する力が培われたと思う。

ぴかぴか大作戦も4年目を迎え、これまで経験をしてきた年長児が中心となり率先してブラシ掛けをする姿に年中・年少児も真似をして、意欲的に活動に参加した。「園舎を大切にする」という気持ちが日常保育の中で育っていることを感じた。また、探検ツアー等を通して“地球にやさしい保育園”に関心をもつ姿が見られるなど、北保育園ならではの経験も続けていきたい。地域の方と一緒に遊ぶもくもくの日も定着してきた。毎月来園していただき、子ども達とよい関係ができてきたので、地域の方とのご縁を今後も大切にしていきながら、木造園舎で過ごす環境を活かし、日常になったSDGs・木育の保育活動を展開していきたいと思う。